

曾根俊虎 とら 支那研究家。弘化四年十一月十二日出羽國米澤生れ、
明治四十二年五月二十一日歿（八四七―九二〇）。幼名小太郎。號嘯雲。

藩費興讓館に學び、のち慶應義塾に入學。海軍に入り、明治十二年大尉
任官。支那で謀報活動に従事し、翌年興亞會を創設。十九年「法越交
兵記」を編輯して筆禍下獄も無罪となる。二十四年海軍を退き、在野
の支那通として東邦協會等に關與。

著書『日本外戰史』（明治二十八年七月、二十五日八尾新助刊、八尾商
店・八尾書店發賣）等。

